別記第七十一号の二様式を次のように改める。

別記第七十一号の二様式（第五十条の五十関係）

（表）

番　　号
年　月　日

日本国政府法務省

出　頭　確　認　書

殿

男
1　氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿女

2　生年月日（年齢）＿＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日（＿＿＿歳）

3　国籍・地域＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

4　住　居　地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

あなたが＿＿＿年＿＿月＿＿日午前/午後＿＿時＿＿分に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
に出頭したことを確認しました。

出国命令を受けようとする場合には、裏面に記載された注意事項を守ってください。

出入国在留管理庁　　出入国在留管理局

＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿
官　　職

（注）　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

（裏）

注　　意

ア　常に本状を携帯するとともに、本状を持参の上、下記の出頭日時及び出頭場所に出頭してください。

イ　下記の出頭日時及び出頭場所に正当な理由なく出頭しない場合には、出国命令を受けることはできません。

ウ　本状は本邦での在留を認めるものではなく、本状を所持していても不法滞在状態にあることに変わりはありません。

エ　本状を他人に譲渡・供与してはいけません。

オ　本状を破損・紛失した際は、出入国在留管理官署に届け出てください。

次回以降出頭日時及び出頭場所

第２回	指示印	確認印
出頭日時　　年　月　日午前/午後　時　分		
出頭場所		
第３回	指示印	確認印
出頭日時　　年　月　日午前/午後　時　分		
出頭場所		
第４回	指示印	確認印
出頭日時　　年　月　日午前/午後　時　分		
出頭場所		
第５回	指示印	確認印
出頭日時　　年　月　日午前/午後　時　分		
出頭場所		

備考